

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

5. 高等学校における農業科の活動について

6. 中学校におけるホームスクールの実施上の注意

7. 中学校の職業家庭科の解説

香川縣教育委員會

社會教育課關係

実施中又は完了した主要な行事

a. 全般的なこと

- 1. 木田郡社會教育研究協議会 (木田郡町村同僚会, 校長会共催, 2月8日 於前田村)
- 2. 出張所社會教育主事會 (2月10日 於石山三ツツリ)
- 3. 仲多度郡社會教育保打合會 (2月16日 於壽福寺)

b. 成人教育

民事部提示の案によるものは全町村完了 其成果について調査票により調査中

c. 公民館, 図書館

- 1. 公民館設置運営協議会 (2月6日 於上笠居村公民館)
- 2. 豊浜町公民館協議会 (2月6日 於同町)
- 3. 安田村公民館審議会 (2月9日 於令村)
- 4. 東植田村公民館落成式 (2月18日, 於令村)

d. 青少年

1. 小豆郡青年団連絡協議會 (1月28日, 29日 於北浦村)

e. 文化, 美術

1. 硝子文化展覽會 (2月17日→3月1日, 於美術館, 主催美術館, 後援教育課)
2. 民俗調査委員會 (1月25日, 於教育委員會)

f. P.T.A

1. P.T.A 幻燈フィルムの作成 - 「伊川のP.T.A運動」, 「本P.T.Aの誕生」の2部 3月下旬完成予定
2. 大部村 P.T.A 總會 (2月6日, 於同校)

g. 婦人

1. 婦人討議法講座 2月10日香川郡 於因座村 2月12日坂本市, 於坂市役所
2月22日小豆郡, 於池田町

h. 社會体育

1. パトロール講習會 (2月4日, 5日, 於高松高校)
2. パトロール判定員講習 (1月2日, 於高松高校)

香川縣教育委員會

i. 視覺教育

1. 教育紙芝居講習會 (2月1日詫間, 2月2日観音寺, 2月3日豊浜, 2月8日善福寺,
2月9日白鳥町, 2月10日津田町)

2. 視覺教育講座 (2月2日 於香川大學女子部)

2月22日(金) 於高松市
 乙. 社會體育

1. パトロール講習会 (2月4日, 5日, 於高松高校)
2. パトロール判定員講習 (1月2日, 於高松高校)

香川縣教育委員會

丙. 視覚教育

1. 教育紙芝居講習会 (2月1日詫間, 2月2日観音寺, 2月3日豊浜, 2月8日善福寺, 2月9日白島本町, 2月10日津田町)
2. 視覚教育講座 (2月2日 於香川大學女子部)
3. 出張所社会教育研究会 (2月10日, 於フィルムライブラリー)
4. 大島青松園慰安映写会 (2月13日)
5. ナコ新技術者講習会 (2月15日, 16日丸龜市, 2月20日高松市)
6. 飯山高校視聴覚教育会 (2月11日)

研究実施に新しい教授法

婦人討議法講座に於て紙芝居と大版の切を作成、幻灯機を使用した映幕と他の諸道具を省略実施出来て好都合、且好評である。

社會教育委員の仕事 例会を開かされた。

民主主義に関する成人教育

課程の内容 示された案による

指導者の養成, 別に詳しい

統計 縣下全町村終了の旨, 統計資料を以

但, 町村により独自のプランによって行っている切はあると思ふが
報告をわけていない。

その他の主なる社会教育事項

(特に目立ったディスカッション, グループ フォーラム, 座談会, 視覚教育等)

1. 小豆郡青年団連絡協議会 - 小豆郡の青年団の幹部の会合であったか? 新しい時代精神に生きる人達ばかり故極めて真摯な討議が行われ, 有意義な会合であった。
2. 飯山高校視聴覚教育会 - 主としてCIE映画上映に於ける討議会であったか? 教養ある人々である故, 澤山の春の発奮があり, 村の映字会に於ける討議は
母に比べ隔世の感あり, 有意義であった。

香川縣教育委員会

(Heading)

(Date) 昭和二十五年二月二十一日

SUBJECT: Report of Activities for Month of Feb.

TO: Assistant Civil Education Officer (Y.A.)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

2. 秋山町役所青年会 - 主として CIE 映画、上映に於て討議会等あり
 従来よりある秋山町の青年会が、町の青年会に於て討議会
 等に比へ隔世の感あり、有意義である。

香川県教育委員会

(Heading)

(Date) 昭和二十五年二月二十一日

SUBJECT; Report of Activities for Month of 二月
 TO ; Assistant Civil Education Officer (YA)
 Shikoku Civil Affairs Region
 APO 1050

1. Significant developments among (Youth Organization)
 during the month. (該当事項なし)

2. Report of important meetings, conferences, etc
 0. 小豆郡青年連絡協議会

昭和二十五年一月二十八日、二十九日 於小豆郡北浦村
 主催 小豆郡青年連絡協議会 参加人、各単位より男女各1名

3. Remarks, evaluation, Problems. (該当事項なし)

(name) T. Ogata (position) 総務課長

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

私立學校

知事又はその代表者による此等學校に對する監督と指導

特記事項なし

主たる問題

該当なし

香川縣教育委員會

二五九 教委調第十六号

昭和二十五年一月二十八日

香川県教育委員会 教育長

四國民事部民間教育部長

R.M. ハイカー 殿

教育委員会一月報告書について
標記月報を別紙の通り提出いたします。

提出 英文二通

和文一通

香川県教育委員会 庶務課

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

教育委員会

1 会合の回数及びその月日

定例 1回 1月9日

臨時 3回 12月27日 1月18日/4日 1月17日

2 討議された重要事項

1 香川県紙芝居審議会規程及び同興演業者認定交付規程案

2 朝鮮人教師との雇約契約について

3 県立専大の専業専技保送について

4 中学校標準学力検査実施について

5 教育職員免許法並びに同施行法施行細則

6 三制学校建物整備費不補配分計画

7 昭和25年度予算要求案

8 昭和24年度追加予算要求案

香川縣教育委員會

3 決定された主要事項

2に今1

4 挙行又は次第次会議

5 本館部主任委員会

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- 5. 教育委員会から20年計画の決定
- 6. 文三制学校建物整備費と補配分計画
- 7. 昭和25年度予算要求案
- 8. 昭和24年度追加予算要求案

香川縣教育委員會

3. 決定された主要事項
之の令

4. 審判又は出席の会議

1. 文教部常任委員会 12月20日 常任委員会室 12月県会追加予算要求案審議
説明 委員長外委員2名出席

2. 教育委員協議会 12月21日 教育長室 文三制補助及定時制学校再編成の
題につき討議 委員長外全員出席

3. 12月県議会 議会室 12月23日 12月県議会追加予算要求案審議説明の
為 委員長出席

4. 臨時会 教育長室 12月27日 香川縣紙芝居審議会年次報告
委員長外全員出席

5. 定例会 教育長室 1月9日 教育委員選任決定の同趣旨の施行細則年次報告
審議 委員長外全員出席

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

2

6 臨時会 教育長宅 1月13日、14日 昭和25年度予算要求案につき審議
委員長外委員全員出席

7 資産処理委員会 常任委員宅 1月17日 守技再編成後の資産処理問題につき
審議 委員長外委員5名出席

8 臨時会 教育長 1月17日 昭和24年度追加予算要求案審議
委員長外 5名出席

昭和三十四年一月十七日

事務局

1. 現在の機構及び人員

機構 変更はない(12月分報告の通り)

人員 事務職員 144人 教員 37人

2. 機構及び人員の変更

機構の変更 ない

人員の変更 ~~上記の通りである~~

内訳

教長 1 讃岐出張所 7

総務課 25 教員 2

学校管理課 19 小豆出張所 4

教員 3 教員 3

学校指導課 19 大川出張所 5

香川県教育委員会

教員 1 教員 2

調査課 10 綾歌出張所 3

社会教育課 26 教員 4

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

總務課 25

教員 2

學校管理課 19

小室出張所 4

教員 3

教員 3

學校指導課 19

大川出張所 5

香川縣教育委員會

教員 1

教員 2

調査課 10

綾歌出張所 3

社會教育課 26

教員 4

教員 2

仲多度出張所 4

縣立圖書館 14

教員 3

教育研究所 2

三豐出張所 5

教員 6

教員 3

高松出張所 教員 4

丸龜出張所 教員 2

坂出 市吏員 1 (兼任)

綾歌出張所 教員 2

市吏員 1 (兼任)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

4

(用紙を縦向きにしてください)

教育長

一、十二月二十三日終了の講習の経過、内容について

A. 教育長講習期間 — 自10月10日 至 12月23日

B. 履習科目 — 教育原理 教育心理学 教育行政学 教育関係法規
教育概論 教育社会学及び社会教育 学校衛生及び学校建築
教育評価 学校教育の指導及び管理等

C. レポートを提出 その内容の主要項目

教育長の職務と教育委員会運営上の諸問題 才文かき

一、教育委員会に対する認識の問題

1. 教育委員会は全縣民の代表であることに対する錯覚
2. 教育委員会の職務権限に対する誤解

二、教育長の職務と教育委員会の運営

1. 知事との折衝

香 川 縣

2. 文教常任委員会、縣議会の折衝

3. 中央官庁との折衝

4. 村教員組合関係 — (1) 校長の組合に加入しない可否 (2) 組合員からの資
格要件 (3) 組合運動の動向

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

一、教育委員会に対する認識の問題

- 1. 教育委員会は全縣民の代表であることに対する錯覚
- 2. 教育委員会の職務権限に対する誤解

二、教育長の職務と教育委員会の運営

1. 知事との折衝

香 川 縣

2. 文教常任委員会、縣議会の折衝

3. 中央官庁との折衝

4. 对教員組合関係 — (1) 校長が組合に加入することの可否 (2) 組合専従者の資格要件 (3) 組合運動の動向

5. 教育委員会との関係 — (1) 職務分担関係 (2) 教育長の専決事項 (3) 委員会の開催回数、報酬

6. 事務局内部関係 — (1) 事務局機構 (2) 指導課、調査統計課、社会教育課 (3) 各課間の連絡、行事の調整 (4) 教育研究所の委員会の地方事務所 (5) 事務局の人事 (6) 校長及び教員関係

三、教育長の資格要件

四、結語

D. 最も参考となった書

Sears ; Public School Administration

A.A.S.A ; School Boards Action

(用紙各部の寸法)

Reeder; School Boards and Superintendents,
Mort and Reusser; Public School Finance
Mort; Principles of School Administration

二、主要活動 一月中(十二月二十四日～一月十九日)

1. 教育委員会 — 25年度予算案 2月縣議会追加予算案の編成
2. 小學校長代表会、中學校長代表会、小中高~~等~~學校長代表会出席
3. 参議員議員 文教部委員2名来庁、教育の諸問題について懇談
4. 僻地學校の状況視察、木田高等學校農業科設置候補地視察
5. 認定講習 標準学力調査関係事務処理
6. 民事部関係カシスシヨニ具体化のいひの研究

今月間は主として25年度予算編成に重点をおいた。

教育予算

提出又は可決された追加予算

該当なし

別項

学校財政

1950~1951年の提出予算の重要項目を含む昨年の比較
(昭25年度)

自下予算編成中につき比較不能であるから
編成完了後(三月の予定)報告する

学校管理課関係

学校再編成

1. 学校統合のその後の進捗 (高中小の金水潭にわたった)

該当事項なし。

2. 学区制度の進捗及びそれについての問題

○ 学区に関する一部特例校定の陳情。

(1) 陳情者 三豊郡庄内村

大川郡長尾町

(2) 処置

a. 実情調査終了

1. 1月30日の教育委員会に付議の予定。

3. 举行された会議

a 場所 香川県庁 議会委員会室

b 月日 昭和25年1月17日

c 举行の理由

香川縣教育委員會

旧観音寺商業高等学校の校地、校舎及び旧三豊女子
高等学校の家庭寮の処理について協議するため。

d 参会者 観音寺高等学校資産処理委員 18人

e 詳細

3. 開催された会議

a 場所 香川県庁 議会委員会室

b 月日 昭和25年1月17日

c 開催の理由

香川縣教育委員會

旧観音寺商業高等学校の校地、校舎及び旧三豊女子
高等学校の家庭寮の処理について協議するため。

d 参会者 県立高等学校資産処理委員 18人

e 詳細

協議の結果、次の結論を得た。

- (1) 再編成実施当初の観音寺学区に関する付帯決議については、地元民の決定的なよ論を得た後、再審議する。
- (2) 旧観音寺商業高等学校の施設については、正確な資産評価の後、再審議する。
- (3) 旧三豊女子高等学校の家庭寮は、県へ寄付すれば、観音寺第一、第二両学校生徒に使用させる。

定時制学校

1. 教師及び生徒の増減

775013

	男	女	計
教師	189	58	247
生徒	3450	1020	4470

(昭和24.12.1.在籍)

2. 教授(21)の主な課程
前回と同じ。

3. 主な問題
該当事項なし。

4. 各一校の顕著な活動
該当事項なし。

教員養成施設
該当事項なし。

香川縣教育委員會

特殊事項
該当事項なし。

該項事項なし。

教員養成施設
該項事項なし。

香川縣教育委員會

特殊事項
該項事項なし。

学校指導課関係

1. 指導主事教

12月報告と同じ

2. 組織並に派遣の方途

12月報告と同じ

3. 主な活動

a. 学校訪問

高等学校 2回 中学校 5回 小学校 9回

b. 教師の分科会、特別教科団体、デモンストレーションクラス等

4. 教育基準又は実際の教育のためになされた事のうち主たるもの

a. 四国四縣中等教育研究会報告書の配布

b. 新制中学校第三学年在学生徒に対する「標準学力検査」実施案

香川県教育委員会

の作製

c. 教育職員免許法周知講習会実施計画案の作製 (別紙)

5. 奉行された会議

4. 教育基準又は實際の教育のために存する事柄の調査等

a. 四国四縣中等教育研究会報告書の配布

b. 新制中学校中三学年在學生徒に対する“標準学力検査”実施案

香川縣教育委員會

の作製

c. 教育職員免許法周知講習会実施計画案の作製 (別紙)

5. 奉行された会議

a. 1月6日 於 教育會館

参會者 縣中学校長 154名

本田学校指導課長、香川、渡辺指導主事、次田、川田主事

学校管理課 菅、小田、三本主事

理由 中学校長会

実施事項 標準学力検査実施委員会について趣旨、機構を説明し、更に意見を聴取した。標準学力検査は中学校教育の学習効果を判定し、今後の教育改善の資料とするために之を行ふ。併せて高校入学者選抜に關する事務も行う。

評価 自治体の意見が交換され有効であった。学力検査それ自体に対しは賛成であるが、それに伴う弊害について検討した。

b. 12月28日 於三本松高等学校
 参加者 小.中.高.校 校長. 保健主事 各諭 150名
 松本主事
 理由 予防医学講習会
 実施事項 講演 1. 性の問題 徳島医大 高嶋教授
 2. 性格異常の事例について 合 櫻井教授
 座談会 事例について講師を中心に実施
 評価 性の問題はその取扱いについての具体的な教示を得た。
 性格異常児の問題については(1)ガイダンスの問題感銘深く
 非常に有益であり。(2)異常児の原因究明の解説はよく
 わかった。

c. 1月6日 於三豊郡観音寺第一高等学校
 参加者 小.中.高.校 教職員 約100名
 松本主事

香川縣教育委員會

理由 予防医学講習会
 実施事項 学校保健振興座談会
 講師 学童流行性感冒 医博 松岡健雄
 血液について " 片山貞吉

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDC NO.

c. 11月6日 松三豊初観音寺一高等学校
 参加者 小.中.高校教職員約100名
 松本主事

香川縣教育委員會

理由 予防医学講習会
 実施事項 学校保健振興座談会
 講師 学童流行性感冒 医博 松岡健雄
 血液について " 片山貞志

評価 流感対策がよくまとまり 児童の貧血状態について理解された。

d. 11月10日 自派会館

参加者 各郡市中学校長代表 10名
 本田学校指導課長. 香川指導主事

理由 中学校長会

実施事項 11月6日の校長会の学力検査に関する意見をとりまとめ、実施についての希望書が提出された。"全面的に高校入学許可" "学力検査と高校入学選抜と別個に取扱ってゆく" が主たる事項である。

評価 "中学校教育の改善"について真剣に話し合った

e. 1月12日 於自治会館

参会者 本町学校指導課長, 指導主事 6名 主事 9名
指導主事補 8名. 教育研究所員 6名

理由 指導会議

実施事項 1. 指導主事講習受講報告 Group Dynamics
2. 協議 認定講習と標準学力検査

評価 熱心で有効な結果を得た.

f. 1月16日 於文化会館

参会者 中学校長会副会長, 本張所の指導主事補 7名
香川, 渡辺 指導主事

理由 指導主事補会議

実施事項 標準学力検査について中学校長会から提出された希望書に
対する学校指導課の態度を説明し, 更に協議を行った.

評価 納得し, 今後協力による効果とあけよう申合せが来た.

香川縣教育委員会

g. 1月17日 於文化会館

参会者 各町市中学校長代表 10名

香川, 渡辺 指導主事

理由 指導主事部会議

実施事項 標準学力検査について中学校長会から提出された希望書に
対する学校指導課の態度を説明し、更に協議をなした。

評価 納得し、今後協力してよい効果とあけよう申合せができた。

香川県教育委員会

8. 1月17日 於文化会館

参加者 各郡市中学校長代表 10名

香川、渡辺 指導主事

理由 中学校長代表者会議

実施事項 1月16日同称、標準学力検査に関する状況の説明と協議
をなした。

9. 1月19日 於香川大学学芸学部

参加者 香川大学側 6名、教員代表 6名

森、渡辺 指導主事 次田 主事

理由 認定講習運営協議会

実施事項 昭和25年度教員育職員免許法に基づく認定講習の開催
計画についての協議評価 大学側、教員代表側の意見の間にかなり相違が認められたが、民主的
計画の機構が整った。

い 1月20日 於高松高等学校

参加者 各郡市中学校代表者 10名

藤本香川森 渡辺指導主事 学校管理課小田三本主事

理由 中学校代表者会議

実施事項 標準学力検査の実施管理の办法について協議した。

評価 各地区に実施管理委員会を設置してはどの案が提出され、次週を1月26日に持ち協議することに定めた。

生徒の組織

1. 学生自治会 主なる活動

a 規約改訂と役員選挙

b 学校祭(文化祭)の開催

c クラブ活動の自治的運営

d 風紀 服装態度の確立

2. 学生自治会 或る一校の行事予定のうち顯著なもの

(三本杉高等学校の場合)

a 改正規約草案委員会の開催

b 選挙管理委員会委員の選挙並びに認証式

c 総会 改正規約案の決定と役員選挙

3. 学生クラブ 主なる活動

a スポーツの振興

練習と校内大会(クラスマッチと地域別マッチ)

香川県教育委員会

b 学校新聞 校友雑誌 研究パンフレット編輯と刊行

c 商業練習

d 音楽演奏会 学生会 展覧会等の開催

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

学生クラブ 主な活動

α スポーツの振興

練習と校内大会(クラスマッチと地域別マッチ)

香川県教育委員会

β 学校新聞 校友雑誌 研究パンフレット編輯と刊行

γ 商業練習

α 音楽演奏会 宴生会 展覧会等の開催

β 辯論大会 話術練習の実演等の実施

γ 園藝による校内美化活動

δ 学生クラブ

或る一校の行事予定のうち顯著なもの

(三本松高等学校)

α 各運動部合同練習会の実施

生徒の発奮を促し各部合同及び省会に於ける過去の練習を相互に検討の結果基礎体力の充実に目指して合同練習会を実施併せて各部の懇親融和を図る尚リーグには陸上競技部が当たっている。

β 学校新聞の編輯

γ 三本松高等学校アンサンブルによる演奏会の開催

δ 灌木の根を利用して工芸品の作製

教員現職教育

1. 専門教科に関する学校職員の場合

県下各学校共平均月二回以上職員協議会を開催して、特に三学期における学校管理上、学級経営上、教科指導上の問題について研修をなしている。

2. 予め選定した学校の使用

3. 専門的な教師の会の活動

4. 挙行された会議

a. 12月27日より12月30日(4日間) 於観音寺第二高等学校
参加者 県下各学校体育科担当教官

香川縣教育委員會

本田学校指導課長 吉野主事

理由 リズム遊戯、リズム運動指導講習会

実施要領 学習指導要領体育篇記載中のリズム遊戯、リズム運動

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

4. 挙行された会議

a. 12月27日より12月30日(4日間) 於 観音寺第二高等学校
参加者 県下各学校体育科担当教員

香川縣教育委員會

本田学校指導課長 吉野主事

理由 リズム遊び、リズム運動指導講習會
実施事項 学習指導要領体育篇記載中のリズム遊び、リズム運動
指導の理論と実技練習

評価 東京お茶の水大学教授戸倉ハル氏を迎えてリズム遊び
リズム運動指導の実際、特に指導法について得る所が
大いにあった。

b. 1月13日 於 三豊郡観音寺中学校

参加者 三豊郡内中学校家庭科教員
渡辺指導主事

理由 中学校職業家庭科研究會
実施事項 指導講話、質疑応答 Curriculum構成その他に
ついでこの研究協議

評価 中学校職業科及び家庭科は職業家庭科という一つの

教科として運営するよう改正されたがその主旨徹底のため

この會合は適切であつたと思う

C. 1月11日 於 教育會館

冬會者 各学校長 保健主事 看護婦 醫師
本田学校指導課長 松本主事 宮地技師

理由 純潔教育講演會

実施事項 講演と座談會

評価 斯界の權威 式場隆三郎醫學博士を仰いで性教育の
理論的根據及方法が會得された。

d. 1月14日 於 綾歌郡滝宮中学校

冬會者 綾歌郡内中学校教務主任

渡辺指導主事

理由 綾歌郡中学校教務主任會

実施事項 1. 教務主任の任務と性格について協議

香川縣教育委員會

2. 研究發表と教務の打合せ連絡

3. 指導主事講話

評価 真摯に研究協議した 會議の運営は別紙で述べたが
区内の無駄が多かつた 教務主任の仕事について1月

会期 昭和44年4月4日(水)午後2時
 渡辺指導主事
 理由 綾歌郡中学校教務主任会

実施事項 1. 教務主任の任務と性格について協議

香川県教育委員会

2. 研究発表と教務の打合せ連絡
 ... 指導主事講話

評価 真摯に研究協議した。会議の運営は別々でいさかたな為、
 時間の無駄が多かった。教務主任の仕事についてもう少し具
 体的に話し合いが欲しかった。

e. 1月16日より1月18日まで(3日間) 於高松市体育会館

参加者 県下各中学校体育科担当教員200名一般
 西山指導主事 香川尾崎吉野指導主事

理由 リズム教室、リズム運動講習会

実施事項 学習指導要領体育篇中のリズム教室、リズム運動指
 導の理論と実技練習

評価 舞踊界の権威江口隆武氏を招き、学校に於けるダンス
 指導の実技の在り方について大いに得る所があった。

7. 11月17日 於教育会館
 参加者 香川県学校放送研究会各都市理事及び会長副会長 12名
 馬場指導主事 中川主事
 理由 香川県学校放送研究会理事會
 実施事項 三学期における研究会の開催協議
 放送教育指導法の協議
 評価 視聽覚教育としての系統的教育法について、熱心な
 協議がなされ三学期研究会行事についてその成果に期
 待し得る所があつた。

8. 11月20日 11月21日 於高松高等学校
 参加者 四國四縣各学校体育科担当教官250名
 西山指導主事 川田香月尾崎吉野主事 社会教育課永井渡屋主事
 理由 スポーツバッヂテスト判定員講習會
 実施事項 スポーツバッヂテスト製造に至るまでの経過と各種月の判定

香川県教育委員会

上の簡章事項についての説明と判定會
 評価 日本体育協会常務理事吉田清氏を講師として“やり易く、
 絶えず正しく”のモットーのもとにスポーツバッヂテス
 トの普及に努めることと、その実施に必要となる

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

西山指駐事 川田香川尾崎吉野主事 社会教育課永井渡屋主事

理由 スポーツバッチテスト判定員講習会

実施事項 スポーツバッチテスト判定に至るまでの経過と各種目の判定

香川縣教育委員會

上の簡章事項についての説明と判定会

評価 日本体育協会常務理事吉田清氏に講師として“やり易く、絶えず、正しく”のモットーのもとにスポーツバッチテストの実施について判定員としての研修が充分ある今後の実施に期待するところがある。

5. 其他の現職教育活動

6. 関係機関相互間の協力

高等学校長会 中学校長会 小学校長会

各郡市小、中学校教科研究会

香川縣体育指導者連盟 香川縣学校衛生会 香川縣体育会

香川縣学校放送研究会 三豊郡教職員組合文化部

別項

次の分野において如何なる指導助言が与えられたか、

○ 学校管理

④ 四国四県 W.S. 学校管理班及び、各郡市中学校長 W.S. において校長の
 職責指導並に、管理機構に対する指導助言。

教務主任会において、学校管理における教務主任。

○ 生徒会と活動

生徒会において教師の活動分野はどうかあるべきか。

○ 一般課程 (国語、英語、理科、体育等)

grouping の方法と 基礎学習における group 指導

国語の示範授業、学習指導に関する講話。

英語の生活化指導

健康生活の実践力指導の具体的方法、技術について。

香川縣教育委員會

○ 職業課程 (工業科、家庭科等)

中学校の職業、家庭科の性格、

その教育内容と教育計画について。

英字の生活化指導

健康生活の実践力指導の具体的方法、技術について、

香川縣教育委員會

○職業課程(工業科、家庭科等)

中学校の職業、家庭科の性格、

その教育内容と教育計画について、

別紙

(教委指二五号)

昭和二十五年一月二十日

香川県教育委員会教育長
香川県 総務部長

出張所長
縣下各 公立学校長
幼稚園長 殿

教育職員免許法周知講習会について

さきに公布せられたる教育職員免許法並に關係法規の趣旨を周知するため左記の通り講習会を開催することになつたから貴職並に教員代表一名最寄りの会場へ出席せられたい
尚講習終了後校内教員に講習内容を^{周知}傳達せられたい

記

一 開催日及び会場

- 二月一日(水) 坂出市中央小学校
- 二月二日(木) 三豊郡観音寺小学校
- 二月四日(土) 仲多度郡琴平小学校

二月六日(月) 高松市東瓦町文化会館

二月七日(火) 大川郡津田高等学校

二月九日(木) 小豆郡土庄小学校

二 講師及講義題目

免許法認定講習について 香川大学教授 倉田貞美

二月一日(水) 坂出市中央小学校
 二月二日(木) 三豊郡観音寺小学校
 二月四日(土) 仲多度郡琴平小学校

二月六日(月) 高松市東瓦町文化会館

二月七日(火) 大川郡津田高等学校

二月九日(木) 小豆郡土庄小学校

二 講師及講義題目

免許法認定講習について
 教育職員免許法等の解説
 免許法施行に伴う現職教員の
 の身介取扱について

香川大学教授 倉田貞美
 学校管理課主事 國土安雄
 坂出高高教諭 伊井貞雄

三 日程

関係会	9.00
挨拶	
國土講師	9.10
伊井講師	11.00
食 晝	12.00
倉田講師	1.00
質疑應答	2.00
会 閉	3.30

(備考) 参加者は教育職員免許法、会施行法、会施行規則を
 持参すること
 (但し講師の都合により順序を変更することがある)

(田原市立第一中学校)

社會教育課

一、完了した主な行事

1. 學校開放講座懇談會 十六日 於縣庁
2. 婦人團體懇談會 十二日 於縣庁
3. 縣下高等學校長 英語教師による CIE 図書館利用懇談會 十三日 於 CIE 図書館
4. 西日本高校バスケットボール大會 於體育館 五日～八日
5. 東西對抗バスケットボール大會 八日 於丸亀市城内グラウンド
6. 縣下一般バスケットボール大會 十五日 於高松一高
7. 十哩ロードレース香川大會 十五日 於高松近郊
8. スポーツバウンディング判定員講習 二十日 於高松高校
9. 視聽覺教育講座 一～三日 於香川大學 — 香川大學卒業生に対して
10. 視聽覺教育業務連絡會、社會教育業務研究會 九日 於フィルムライブラリー
— 教育委員會出張所係員との連絡研究會
11. 香川縣紙芝居審議會第一回例會 十三日 於縣庁

知 三 新

12. トコ映字機操作者再認定講習會 十六日～二十日 於縣下八ヶ所
13. 視聽覺業務協議會 十七日 於フィルムライブラリー

二、研究実施した新しい教授法

別紙

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- 8. スピーカーの判定員講習 二十日 於高松高技
- 9. 視聽覚教育講座 一七日~三日 於香川學一香川學輔導会にて
- 10. 視聽覚教育業務連絡會, 社會教育業務研究會 九日 於フィルムライブラリー
— 教育委員會出張所係員との連絡研究會
- 11. 香川縣紙芝居審議會第一回例會 十三日 於縣庁

知 三 業

- 12. トコ映字機操作者再認定講習會 十六日~二十日 於縣下八ヶ所
- 13. 視聽覚業務協議會 十七日 於フィルムライブラリー

二. 研究実施した新しい教授法
別に示し

三. 社會教育委員の仕事
本月は開會せず

民主主義に関する成人教育

- 課程の内容 香川民事部より示された案による
- 指導者の養成 一月三十日提出御参考に使いたく思う「新成人教育実施要項」
に於て御覽いたしたるにどうか、本月中には行はぬ
- 統計
 - △ 教育を受けた集團の数 二十七町村
 - △ 参加者 男=〇五二, 女=一四一二

(用紙を即断) (五ノ一)

△指導方法 主として教育委員会出張所の副出張所長、社会教育係により巡回指導による。又求むる場合に社会教育課員も出張指導する。

△効果についての評価 昨年十二月が終了期限に於いては殆んど町村が終了している。直日これらの最後の取り纏めをする心算であるかの講座を残留して町村が自主的に相対予算を以て実施しようとする熱意を示してきた。実施の方法内容については色々意見がある。

△集団による課程の受け入れ 町村当局が主催者になっているので特別なものはないが村において婦人或は青年を対象にして経営している所がある模様である。

△特殊な団体に対する課程 別になし。

其の他の主たる社会教育事項

香 川 縣

特に目立った行事はなし

仲夏節即ち郷村に於ける青年運動研究会

村内の青年の指導者を対象としてグループワーク、ワークショップ、新教育青年心理、カウンセリング等に関する研究討議会が廿八日由日催された。

のほかに村に於て婦人又は青年を対象にして経営している
所がある模様である。

△特殊な団体に対する課程 別になし。

その他の主要な社会教育事項

香 川 縣

特に目立つた夜カレッジグループ

仲原郡中郷村に於ける青年運動研究会

村内の青年の指導者を対象としてグループ、ワーク、夜カレッジ、新教育青年に理、セミナー等に関する研究討議會が七月、八月両日催された。

別 項

一、公民館に於ける成人教育活動

ときに軍団の指示による成人教育講座は公民館設置町村においては殆んど公民館にて開催された。其の後の町村の実情に即した内容手段による自主的成人教育講座を計画している公民館は少い。しかし教館に於ては趣旨を同じくするグループ年齢を同じくするグループ等の結成され自主的グループ活動が行われている。

二、これらの公民館に於て催された主要種類のプログラム

高羽村、香西町、浅野村、安田村等の公民館に於て「土曜講座」「十五日講座」等の形式で成人教育講座の外に「筆道」「茶道」「珠算読書会」「演劇」等の研究会

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

(用紙本館蔵ナリナシ)

尚、其の他の産業振興についての討論會が民主的ケルマに於て行われている。

三、公民館の數

三十四館

四、いづれかの公民館のたゞ顯著な貢獻

小豆郡の苗羽公民館において全村民を對象に結婚改善を目的とする調査を行
い全村民の要望に於て公民館を結婚式場に開放し、結婚簡素化の實現に
これか、全縣下に擴まりつゝある。

私立學校同法

一、知事又はその代表者による此等學校に対する監督と指導
該等事項なし

二、主なる問題

香川県私立學校連盟より一月十四日付をもって縣費補助申請
加ふる概要たる通りである。

一、昨年十二月十五日付をもって私立學校法の公布を見、
本年三月以降実施の段階に至つていふが、私學の地位
改善のための引續き縣費補助を申請する。即ち同法第五
九条により國又は地方公共団体は公に補助金支出を認め
られらるゝ特にこの法の精神に則り、縣費補助について考慮
願いたいこと。

二、本縣の公立高等學校費は生徒一人当り平均の年款
七千三百余円の割合となつていふが、私立高等學校における
總經費は生徒一人当り平均の年款三千九百五十余円であ

あり、この差約三千三百五十円であるに鑑み、公立と同等
の教育を施すためにも縣費補助を熱望したいこと。

三、昭和二十五年教育予算に各校が予定する縣費補助たる通り、

香川県立明善高等學校 一九八〇、〇〇〇円 生徒一人年三三〇〇円
六〇〇〇円

これらに特にこの法の精神に則り、縣費補助に於て考慮
願いたいこと。

二、本縣の公立高等學校費は生徒一人当り平均の年款
七千三百余円の割合となつてゐるが、私立高等學校における
總經費は生徒一人当り平均の年款 三千九百五十余円で

あり、この差約三千三百五十円であるに鑑み、公立と同等
の教育を施すためには、縣費補助を熱望したいこと。

三、昭和二十五年年度予算案に各校が予定する縣費補助金の通り、

香川県立明善高等學校	一九八〇、〇〇〇円	生徒一人年	三、三〇〇円
高松女子商業高等學校	八二五、〇〇〇円	左右	二、五〇〇名分
坂出実修高等學校	一一五五、〇〇〇円	左右	三、五〇〇名分
香川県立大平前高等學校	一、六五〇、〇〇〇円	左右	五、〇〇〇名分
香川県敬愛高等學校	六六〇、〇〇〇円	左右	二、〇〇〇名分
香川県藤井高等學校	九九〇、〇〇〇円	左右	三、〇〇〇名分
盡誠学園高等學校	一九八〇、〇〇〇円	左右	六、〇〇〇名分
高松工業高等學校	六四〇、〇〇〇円	教員一人	年六、〇〇〇円
			一〇名分

計

九、三〇〇、〇〇〇円

(Nov Monthly Report)

昭和二十四年十二月二十八日

香川縣教育委員会委員長

回國民事部民間教育部長

R.M. ハイカー殿

教育委員会十二月報告書ニ付て

標記月報を別紙ニ廻り提出いたします。

提出

英文ニ廻

和文一廻

教育委員會

會合の回数及びその月日

定期 1回 12月13日

臨時 2回 11月30日 12月5日

討議した重要問題

昭和24年12月追加予算要求案について

香川県教育委員會事務局出張所長専決規程案について

香川県視覚教育専門委員規程改正案について

香川県使用料及び手数料徴収條例の一部を改正する條例案について

カーリング氏に対する感謝決議案について

香川県教職員組合要望事項について

昭和25年度高等学校入学生徒定員について

高等学校授業料減免について

教員の昇格昇給について

香川県教育委員會

挙行した會議 公聴會

場所 仲多度郡善通寺中央小学校

理由 仲多度郡民の教育に関する意見並びに要望聴取のため

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDC NO.

昭和25年度高等学校入学生徒定員について
高等学校授業料減免について
教員の昇格昇給について

香川縣教育委員會

挙行の會議 公聴會

場所 仲多度郡善通寺中央小学校

理由 仲多度郡民の教育に関する意見並に要望聴取のため

日時 12月13日

事務局

現在の機構及び人員

機構 CIE図書館教育委員會所管外となる。

人員 事務職員 144人 教員 37人

機構及び人員の変更

下記のとおりである

教育長 1

總務課 25

学校管理課 19

教員 3

学校指導課 19

教員 1

県立図書館 14

教育研究所 2

教員 6

讚岐出張所 6

教員 3

小豆出張所 5

教員 2

香川県教育委員會

調査課 10

社会教育課 26

大川出張所 5

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDC NO.

教員 3
學校指導課 19
教員 1

讚岐出張所 6
教員 3
小豆出張所 5
教員 2

香川縣教育委員會

調查課 10
社會教育課 26
教員 2

大川出張所 5
教員 2
綾歌 " " 3
教員 4
仲多度 " " 4
教員 3
三豊 " " 5
教員 3
高松出張所 教員 4
丸龜 " 教員 2
市吏員 1
坂出 " 教員 2
市吏員 1

4

教育長

今行われている教育終了の時期との経過
10月10から京都大学に於て受講中の教育長講習は12月22日に
終了の予定

主なる活動

挙行又は出席した会議

日下教育長講習のため不在で不明であ
るから講習終了後一括報告致します。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

学校指導課

指導主事数

指導主事 7名 指導主事補 9名 主事 6名 教育研究所員 6名

組織並に派遣の方法

11月報告に同じ

主たる活動

1. 学校訪問

高等学校 2回 中学校 13回 小学校 24回

2. 教師の分科会 特別教科団体 デモストレーション フラス等の指導

12月1日 東讃地区中学校長会の指導 於 木田郡平井中学校

12月2日3日 仲多度郡中学校長研究集会の開催と指導 於 仲多度郡普通中学校

12月2日 学校保健研究会の開催と指導 於 小豆郡土庄町後場

12月3日 同上 於 高松医師会館

12月5日 家庭科ホームプロジェクト研究発表会の開催と指導 於 善通寺文一高等学校

香川県教育委員会

12月5日 教育委員会一周年記念募集論文表彰式 於 香川県議会議事堂

12月6日 調査研究会の開催と指導 於 三豊郡観音寺小学校

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

12月28日 伊予郡中学校長研究集会の開催と指導 於伊予郡通年小学校
12月29日 単校保健研究会の開催と指導 於小豆郡土庄町後場

12月30日 同上 於高松医師会館

12月5日 家庭科ホームプロジェクト研究発表会の開催と指導 於美奈寺文一高等学校

香川県教育委員会

12月5日 教育委員会一周年記念募集論文表彰式 於香川県議会議事堂

12月6日 調査研究会の開催と指導 於三豊郡観音寺小学校

12月8日 三豊郡小学校教育研究集会の開催と指導 於三豊郡観音寺小学校

12月9日 木田郡 " 於木田郡前田小学校

12月9日 香川郡中学校長研究集会の開催と指導 於香川郡上笠居中学校

12月10日 同上 於香川郡香西中学校

12月11日 護国郡小学校教育研究集会の開催と指導 於護国郡岡田小学校

12月11日 県下中・小学校音楽コンクールの開催 於高松高等学校

12月12日 大川郡小学校教育研究集会の開催と指導 於大川郡丹生小学校

12月13日) 小豆郡 " 於小豆郡池田文一小学校

12月15日) 小豆郡中学校長研究集会の開催と指導 於小豆郡内海中学校

12月16日 高松市小学校教育研究集会の開催と指導 於高松市松島小学校

12月19日 護国郡 " (校長班) 於護国郡岡田小学校

12月20日 坂本町 於坂本市西部小学校
丸亀市 "

6

12月23日(火) 香川郡

於香川郡備生山小学校

教育基準又は実際の教育のために存せられた寄与のうち主要なもの

- 1. 児童指導協議会を開き Cumulative record 行動の記録法につき手引書を作製した
- 2. 中等学校学籍簿委員会を開き中等学校生徒^徒指導要録^録を作製した 目下県下中学校の需要を充ちていく中である
- 3. ~~各校~~^{今後}の研究会の在り方についてワークショップのデモンストレーションにより趣旨徹底につとめた
- 4. 冬季の保健体育活動の具体について挙行された会議

日 12月1日 於高松高等学校
 冬会者 添辺、添辺指導主事及び委員 13名
 理由 中等学校学籍簿委員会

実施事項 生徒指導要録の学習成績^績発達記録欄の記載事項について研究

香川縣教育委員会

詳細 熱心なる協議の結果生徒指導要録の原案をまとめること
 評価 が出来て有効であった

日 12月1日 於高松高等学校
 参加者 須江 須江指導主事及委員 13名
 理由 中等学校学籍簿委員会

実施事項 生徒指導要録の学習成績発達記録欄の記載事項について研究

香川県教育委員会

詳細 熱心なる協議の結果生徒指導要録の原案をまとめること
 評価 が出来て有効であった

日 12月7日 於教育委員会事務局
 参加者 本田学校指導課長 指導主事5名 指導主事補 9名
 主事 4名 教育研究所員 4名

理由

実施事項 1. 協議 (アチューブメントテスト) 視察覚教育 小学校教育研究
 集会 学校指導要領の反省、生徒指導要録 学校図書館

詳細 甚だ熱心で特にアチューブメントテストについては十分な
 評価 交換が行われた。然し細い協議事項が多いという点がある

日 12月13日 高松市文化会館 本各
 参加者 県下各学校関係教員各校一名以上参加 約300名

理由 中等学校生徒指導要録通知会

実施事項 1. 生徒指導要録記載について具体的説明 2. 研究協議

<p>評価 評価 参加者にはよく徹底し久しい向の要望に應えることが出来た</p>	
日	12月17日 於 綾歌郡山内中、小学校
参加者	松本主事 宮地技師 綾歌郡中、小学校長、保健主事 及び 県下中、小学校関係教官
理由	学校衛生視察協議会 約 200名
実施事項	1. 健康教育の授業 2. 研究発表 3. 各批評会 4. 特別講演会
<p>評価 評価 健康教育は立派な準備に組織をもちて実施され、環境に改善するあり</p>	
日	12月19日 於 高松高等学校
参加者	ヘイガー氏 香川大学鈴木助教授 本田学校指導課長 香川、森 液辺 液辺 指導主事 研究指定校側 高校3名 中学校15名 小学校12名
理由	研究指定学校協議会
<p>香川縣教育委員会</p>	
実施事項	1. 香川大学鈴木助教授の講話 2. ヘイガー氏の指定講話 3. 総合の研究協議

参加者 ヘイガー氏 香川大学鈴木助教 本田学校指導課長

香川森 渡辺勲 指導主事 研究指定校側 高校 5名

中学校 15名 小学校 12名

理由 研究指定学校協議会

香川縣教育委員会

実施事項 1. 香川大学鈴木助教の講話 スヘイガーの指定講話
2. 総合の研究協議

評価 へイガー氏より非常に有効なるサベツを待て研究指定学
校の在り方について有益な議論であった

日 12月21日 於 高松高等学校

参加者 本田学校指導課長 指導主事 5名 指導主事補 9名

主事 2名 教育研究所員 2名

理由 指導会議

実施事項 1. 事務報告 2. 協議 (三学期の指導計画 指導の為の研
修 標準テスト 正常分配曲線 優良参考図書調査
長期研究生の募集)

評価 二学期の指導の反省より三学期の指導計画の立案という
学校指導の本質を向題にふれ有効なる会議であった

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

生活の組織

1. 学生自治会：主なる活動

2. 会外：；或る一校の行事予定のうち顯著なもの

香川縣教育委員會

3. 学生クラブ：主なる活動

香川縣教育委員會

3. 学生クラブ：主なる活動

4. 令上：或る一校の行事予定のうち顯著なもの

学校管理課

月例報告

一 高等学校の統合について

一 高等学校再編成後の進捗

高等学校再編成後残された問題の中、最も困難なものは校舎の増築がある。これについては、目下燃費繕課が中心となり鋭意調査立案中で、根本方針としては、年次計畫を樹立し、その一部を昭和三十五年度に完成できるように豫算要求を提出することになっている。

校舎の増築問題と共に、今一つの困難な問題は、従来的高等学校が使用して来た資産の処分である。これはそれぞれ特殊な事情をはらんでいるので、前者にもまして困難である。しかし、これも順次解決の緒

香川縣教育委員會

を見出しつゝあり、元觀音寺商業高等学校の校地校舎の処分については、一月早々に第三回資産処理委

より豫算要求を提出することになっている
校舎の増築問題と共に、今一つの困難な問題は、従来

の高等学校が使用して、たゞ資産の処分である。こ
れはそれ／＼特殊な事情をはらんでいるので、前者に
もまして困難である。しかし、これも順次解決の緒

香川縣教育委員會

を見出しつゝあり、元観音寺商業高等学校の校地
校舎の処分については、一月早々に第三回資産処理委
員會を用いて解決する予定になつてゐる。

二) 通学区域制定の進捗及びその問題

通学区域制定の段階において、地方の輿論を相当大巾に
採用してゐるので、この問題に關しては、大して問題を残して
いない。は、^{現在}いまのところ、二、三の町村から通学区域の
変更を希望してゐるので、早急に現地におもむき、実地
調査の結果により、慎重に最終的な解決をするつ

三) 準備された会議

(1) 公立高等学校長會議

の場所 高松高等学校應接室

在記時

十二月三日

C. ~~本行~~の理由 昭和三四年末を控え、新年への準備の都

合上、高等学校長の意見をきくため。

d. 行事

A. 昭和三五年に入学者選抜方法について。

B. 昭和三五年に募集の新一年生の定員について

C. 昭和三四年に末の教職員人事異動の原則

について

D. 昭和三五年の教育費予算要求資料の

提出について

E. その他

七. 参会者

学校管理課長

学校管理課員 兼 事務課係

四名

香川縣教育委員會

学校指導課員

一名

教育委員会総務課員

一名

七 参会者

学校管理課長

学校管理課員 高尾實枝様

四名

香川縣教育委員會

学校指導課員

一名

教育委員会総務課員

一名

高等学校長

二名

計

三名

八 評価

高等学校の再編成後種々の事情をばらんでいる
現下における、高等学校長会のこととして、各学
校がもっている、切実な問題を提出し、あらまじ
め用意していた、協議題の外に有意義な結論
が得られ、非常に効果のあつた会合であつた

(2) 定時制課程主事会議

会場所 高松工芸高等学校

七月十五日

提出した
Eその他

c. 開催の理由、懸案の定時制課程振興会結成の具体的な
開催
方途について、主事全員の意見をまとめたため

d. 参考会者 高松工芸高等学校長

定時制課程主事 一九名

学校管理課員 二名

総務課員 一名

計 二〇三名

e. 行事 (1) 定時制課程振興会の結成について

(2) 定時制課程の予算の執行について

(3) その他

f. 評価

定時制課程振興会の結成については、具体的な
結論を得られず散会した。理由は個人が

香川縣教育委員会

具体的な問題についての研究が不足していたこと
と、一方において教育委員会が臨時に開かれ
るこの情報があり、その方面に陳情したいとの

大評価

定時制課程振興会の結成については、具体的な結論を得られず散会した。理由は個々人が

香川県教育委員会

具体的な問題についての研究が不足していたことと、一方において教育委員会が臨時に用いられるとの情報があり、その方面に陳情したいとの緊急動議が出た。日程も変更したためである。

二組合立中学校の勸奨について

(一) 三豊郡豊浜、和田、組合立中学校の場合

A. 会合

第一回

1. 月日 十二月二日

2. 場所 和田村役場

3. 参会者 (1) 村長、和田村長、同助役、外六名

(2) 教育委員会、唐津委員長、

森委員、七林主事

第二回

1. 期日 十二月十四日

2. 場所 豊浜町公会堂

3. 参会者 所村、豊浜、和田、両所村長及同助役

香川縣教育委員會

両所村議会議員

教育委員会、唐津委員長、森委員、

第二回

森委員 七林主事

1. 期日 十二月十四日

2. 場所 豊浜町公会堂

3. 参会者 町村、豊浜、和田、両町村長及び助役

香川縣教育委員會

両町村議会議員

教育委員会、唐津委員長、森委員、

久保課長、七林主事。

B. 評価

両町村とも、原則として組合立実施に賛成、今後
その具体的^{問題}について、折衝することになった。

(二) 大川郡、高田、松尾組合立中学校の場合

A 会令

第一日

1. 月日 十二月十七日

2. 場所 松尾村役場

3. 参会者

教育委員会側、佐藤主事

第 二 日

村...
大寺古川~~務~~出張所長、斎藤主事
中学校組合互反対同志会 約五〇名

1. 用 時

十二月十八日

2. 場 所

松尾村役場

3. 参 会 者

教育委員会... 佐藤主事、大寺古川~~務~~出張所長、
斎藤主事、松尾村長、
副

村... ↑

羽衣中学校長

第 三 日

1. 月 日 十二月二十日

2. 場 所

松尾中学校

3. 参 考 会 者

香川縣教育委員会

松尾中学校PTA役員

B 評 価

組 合 立

先月の報告後、
組合立
... に対する認識不足から、松尾村

第三日

八月日 十二月二十日

2. 場所 松尾中学校

3. 参考会者

香川縣教育委員會

松尾中学校PTA役員

B 評価

組合立

先月の報告後、~~組合立~~に対する認識不足から、松尾村
 内の一部に対する連絡の起し、組合立実現化の進捗
 を阻んだのであるが、前記数次の会合等により、
 組合立に対する理解も深まり、相互の了解も
 進み次第に好転しつつある。~~組合立~~の理解も
~~進み次第に好転しつつある。~~
~~組合立~~の理解も進み次第に好転しつつある。

三、昭和二十四年途中における教育取組の給子に関する昇格
昇給について。

（標榜の件につき、

十二月五日の臨時教育委員會において、その基準として、
一、應允の要綱を決定した。

香川縣教育委員會

昭和二十四年度中に於ける昇格、昇給実施要綱

(一) 昇格者について

1. 昭和二十三年政令第四〇一号の第四條第五條の規定によること。
2. 途中資格変更者にして給與の変更した者については変更の発令月日から起算し、年数計算をなすこと。
3. その他の者については、該当者全員昇格するものとする。

(二) 昇給者について

1. 政令第四〇一号の第七條によること。
2. 現に(十一月一日)現職に居りない者は昇給の該当者とはならない。但し研修中の者及び組合専従者であつて休暇を與へられている者、教育委員会事務局に転任した者はこの限りでない。
3. 本年一月一日以降の採用者であつて昭和二十三年政令第四〇一号の実施細則によらないで、給本甲第七号により昇俸を決定した者は、同條件の者が同一になるまで、昇給しない者として取扱う。

(三) 特別昇給について

1. 昭和五年、大正十四年、大正九年の師範二部卒男子の者については同期一部卒の男子との均等と特別昇給を以てし、本年十月三十一日より実施し、類は別に定める(同期一部生との差を一多に止める)。
2. 昭和四年卒女子師範一部生については昭和五年と同一多俸にそろえる。

した者はこの限りでない。

- 3. 本年一月一日以降の採用者であつて昭和二十三年政令四〇一号の実施細則によらないで、給本甲第七号により号俸を決定した者は、同條件の者が同一になるまで、昇給しない者として取扱う。

三) 特別昇給について

- 1. 昭和五年 大正十四年 大正九年の師範二部卒男子の者については同期一部卒の男子との有衡上特別昇給は認めない。本年十月三十一日より実施し、額は別に定める(同期一部生との差をへ多に止める)

- 2. 昭和四年卒女子師範一部生については昭和五年と同一号俸にそろえる

- 3. 専四卒女子は同期卒の同條件の男子と同一号俸にそろえる

23項も十二月三十一日より実施

四) 退職に伴う不合理是正について

職員退職の際、同一経歴の者に比し著しく不均衡と考えられる時は、特別昇給者として昇給させることが出来る

五) 再計算に伴う精算について

給本甲第... 再計算... 本年四月分... 精算... 給本甲第... 再計算... 本年四月分... 精算...

四、流行性感胃の予防対策について

十月中旬、香川郡浅望村に発生した流行性感胃は、漸次
週辺に波及し、早急に対処しなければ、全島にもまん延
するおそれがあることが、給予防課の實地検診の結果
予告された。

そこで十二月六日、香川郡及び高松市の全校長と給立
二宮私高校に、更に同十日には各^都務局出張所係員
をそれぞれ召集して、報告しこれが予防対策を協議し
善処することと申し合わせた。

その経過は、当初憂慮されはひのこともなく、現
在では漸く~~建業~~退去し、このまま、終るであらうという
見通しがかつたようになつた。

その旨は^給業措置をとつた。各学校は在の通りである。

香川縣教育委員會

流行性感胃予防のためには、^給業した小学校

(香川郡)小学校一九

右のうち、~~休~~現在休校中のもの（十二月二十二日現在）

（大川郡）小学校 一

（木田郡）小学校 一（外に一部クラスのみ閉鎖のもの）

（三豊郡）小学校 二

中学校 一

計 六

六一校中六校を残す他の五校は閉校した。

五 四国保育連合結成大会

（一）挙行の理由 四国四縣の保育連合会をもつて組織し、

保育関係者の連絡提携、並に保育の研究向上を図る。

香川縣教育委員會

（二）日時及び行事

第一日

十二月五日

一〇、三〇

一三、〇〇

四国保育連合結成大会

五 四國保育連合結成大会

(一) 挙行の理由

四國四縣の保育連合会をもつて組織し、
保育関係者の連絡提携、並に保育の
研究向上を図る。

香川縣教育委員會

(二) 日時及び行事

第一日

十二月五日

一〇、三〇

一三、〇〇

四國保育連合結成大会

一三、〇〇

講演「新保育と童話」

桜葉 勇氏

第二日

十二月六日

九、〇〇

一五、〇〇

実地指導

「リズムと遊戯」 土谷澄氏

(三) 場所 第一日

香川知仲多太郎琴平町公會堂

第二日

全

琴平小学校

(四) 参加者 第一日

三九八名

第二日

五八七名

(五) 評価

参会者の熱意と講師のすべれた指導技術
 により、極めて効果的で、十分目的を達成
 することができた。

香川系教育委員会

教員現職教育

専門教科に関する学校職員の場合

県下各学校共平均月間二回以上の職員協議会を開催して研修を
なしているが特に要請によりその会合に臨んだものは次の通り
である。

1. 12月2日 木田郡神山第一中学校 校内体育研究会 尾崎主事指導

2. 12月22日 綾歌郡山田中学校 校内研究会(教育課程構成) 渡辺指導主事指導

予め選定した学校の使用

12月5日 於善通寺第一高等学校 家庭科ホームプロジェクト研究発表会

参加者 県下各高等学校家庭科教員約110名 (指導) 渡辺指導主事

行事 1. ホームプロジェクト発表

2. 四国四縣中教員研究集会に於ける家庭教育改善班の研究発表

発表

3. 研究討議

香川県教育委員会

評価

研究指定校として相当の成果を挙げている善通寺第一高等学校の
実際を見ることよって、他校の教員は非常にヒントを

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

行事 1. ホールで江外発表

2. 四国四縣中等教育研究会に於ける教員教育改善の研究成果
発表

3. 研究討議

香川県教育委員会

評価 研究指定校として相当の成果を挙げている長通寺カトリック学校の
実際を見ることによつて、他校の教師は非常によいヒントを
得たようである。

専門的=教師の会の活動

1. Guidance 協議会により行動の観察記録法研究

挙行された会議

1. 12月1日 於木田郡平井中学校

参加者 高松、大川、木田、小豆、香川の各市四郡の中学校長全員、^(指導)香川指導主事

理由 東讃中学校長会

行事 1. 授業見学、授業研究、校長の教育方針の発表
= 現職教育について指導

評価 自由な雰囲気の下に討議活発で真教育に対する自覚が深まった。

2. 12月1日 於仲多度郡四箇中学校

参加者 仲多度郡中学校理科主任25名 ^(指導)土田 教育研究所員

20

理由	仲多度郡中学校理科研究会
行事	1. 研究授業 2. 研究討議
評価	授業は非常に参考になるものであり研究討議により中学校理科教育の在り方が明確になり有意義であった。
3. 12月2日	於 小豆郡土庄町役場
参加者	小豆郡高、中小学校教員約200名 ^(指導) 松本主事
理由	学校保健研究会
行事	1. 研究発表 2. 研究討議 3. 特別講演 (スポーツ医学 三宅博士) 学校給食 回番 池江校長)
評価	非常に有効な会合で研究討議に真剣なものがあつた。
4. 12月3日	於 高松市医師会館
参加者	縣下高、中小学校教員約250名 ^(指導) 松本 松原主事
理由	学校保健研究会
行事	1. 研究発表 2. 研究討議 3. 特別講演 (スポーツ医学 三宅博士)
	香川縣教育委員會
	学校給食、回番 池江校長、小生と精神衛生 大西博士)
評価	身体的質疑多く、研究的態度に見るべきものがあつた。
5. 12月2日3日	於 仲多度郡真直寺中学校 ^(指導)

21

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

4	12月3日	於高松市医師会館
参加者	縣下高中小学校教員約250名	(指導) 松本 北原 主事
理由	学校保健研究会	
行事	1. 研究発表 2. 研究討議 3. 特別講演 (スポーツ医学 三宅博士)	
		香川縣教育委員會
		学校給食、四訂池江校長、小生と精神衛生 大西博士)
評価	身体的質疑多く、研究的態度に見るべきものがあつた。	
5	12月2日、3日	於仲多度郡基通寺中学校
参加者	仲多度郡中学校長全員	(指導) 本田 学校指導課長 香川 渡辺 指導主事
理由	仲多度郡中学校長研究集会	
行事	1. 研究協議 (0. 放育課程 0. 生徒指導)	
評価	参加者全員が体験に基づき意見交換が行われ、実質的に研究で有効であつた。	
6	12月5日	於香川大学香川師範学校高松附属中学校
参加者	縣下中学校教員約700名	(指導) 香川 渡辺 指導主事 松本 香川 主事 大林 土内 安藤 川井 教育研究所員
理由	縣下中学校総合研究会	
行事	1. 実地授業 2. 研究発表 3. 各教科班別研究討議	
評価	高松附属中学校の放育課程を中心として有意義な研究が行われ、参加者にとつて得るところが多かつたと考へられる。	

27

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

7. 12月6日	於大川郡譽水中学校
参加者	大川郡内中学校教員約300名 (指導) 香川指導主事
理由	大川郡中学校教育研究会
行事	1. 現地授業 2. 研究発表 3. 研究討議
評価	大川郡カリキユウ 譽水カリキユウを主体とする研究会で終日は熱心な態度で終わった。
8. 12月6日	於三豊郡勝向小学校
参加者	三豊郡小学校社会科主任及研究者約50名 (指導) 中務教育研究所員
理由	三豊郡社会科研究会
行事	1. 研究授業 2. 研究協議
評価	建設的で研究討議に有効であった。
9. 12月6日	於綾歌郡陶小学校
参加者	綾歌郡中川区中、小学校体育主任16名 (指導) 川田主事 生徒児童約100名
行事	1. 現地授業 2. 現地研究(冬季素材) 3. 研究討議
香川縣教育委員會	
評価	参加した体育主任生徒児童共に熱心で冬季活動に有効な裏付けとなつた。
9. 12月8日	於三豊郡觀音寺小学校
参加者	三豊郡小学校教員約200名 (指導) 本田学校指導主事 杉本主事

22

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

評価 建設的、研究討議に有効であった

9 12月6日 於綾歌郡宇野小学校

参加者 綾歌郡第10区 中、小学校体育主任16名 (指導) 川田吉事
生徒、児童 約100名

行事 1. 実地授業 2. 実地研究(冬季教材) 3. 研究討議

香川縣教育委員會

評価 参加した体育主任生徒、児童共に熱心で冬季活動に有効な裏付けとなった

9 12月8日 於三豊郡靉音寺小学校

参加者 三豊郡小学校教員約200名 (指導) 本田学校長 坂本主事
大林 安福 教育研究所長

理由 三豊郡小学校教育研究集会

行事 1. 班別研究会 2. 報告会

評価 熱心に討議し、研究集会の趣旨が充分徹底した

10 12月8日 於綾歌郡栗色小学校

参加者 綾歌郡第=区小学校教員約70名 (指導) 鳥場指導主事

理由 綾歌郡第=区小学校研究会

行事 1. 研究授業 2. 研究発表

評価 研究討議の進め方が民主的であった 実地授業の指導は改善されつつあるが研究発表は未だ理論の域にとどまっている

11 12月9日 於木田郡前田小学校

参加者 木田郡小学校教員約400名 (指導) 森 指導主事

22

理由 木田部小学校研究集会

行事 1. 実地授業 2. 授業研究 3. 班別研究 = 報告会

評価 有意義に終わったが問題の準備が十分でなかった。

12. 12月9日 於 綾歌部坂本中学校

参加者 綾歌部小中学校体育主任 20名 体育同好会員 46名 (招待) 川田主事

理由 綾歌部体育研究会

行事 1. 研究授業 2. 授業研究 3. 研究発表 = 研究討議

評価 坂本中学校の保健体育を中心として冬季に於ける体育運動、健康教育の進め方の発表、討議が有効に行われた。

13. 12月9日 於 香川部上笠原中学校

参加者 香川部中学校長全員 (招待) 本中学校指導部長 香川 渡也 指導主事

理由 香川部中学校長研究集会

行事 1. 研究協議 (生徒指導、教育課程)

12月10日 於 香川部香西中学校

香川縣教育委員會

以下同上

評価 参加者全員が体験に基づき意見交換が活発で実質的研究が有効に行われた。

参加者 香川郡中学校校長全員 (指導) 本間中学校指導員 香川 清也指導員

理由 香川郡中学校校長研究会

行事 1. 研究協議 (生徒指導 教育課程)

。 12月10日 於 香川郡香西中学校

香川縣教育委員會

以下同上

評価 参加者全員が体験に基づく意見交換が活発で実質的研究が有効に行われた。

14. 12月10日 綾歌郡周田小学校

参加者 綾歌郡小学校教員約240名 (指導) 区場指導員 大林教育研究所員

理由 綾歌郡小学校教育研究会

行事 1. 現地授業 2. 授業研究 3. 班別研究 = 報告会

評価 今後の研究会の在り方について示唆を与え、新教育趣旨徹底の上
に極めて有効であった。

15. 12月12日 於 大川郡丹生小学校

参加者 大川郡小学校教員約200名 (指導) 橋本指導員

理由 大川郡小学校教育研究会

行事 1. 現地授業 2. 授業研究 3. 班別研究 = 報告会

評価 計画がよく進行が順調に今後の研究会の在り方がわかったようである。

16	12月12日	於垣生高等学校
参加者	縣下各高等学校教務主任 29名	(指導) 香川指導主事
理由	高等学校教務主任会	
行事	会議 (生徒指導要録及びその補助についての周知)	
評価	学務簿としての生徒指導要録の記載について十分徹底した	
17	12月12日	於三豊郡和田東部小学校
参加者	三豊郡第一区小学校教務研究会	
理由	区内小学校国語主任及び研究者約20名	(指導) 大林教育研究所長
行事	1. 国語科実地授業 2. 国語科研究協議 3. 指導講話	
評価	件々熱心に国語科評価の和氣が具体的に出来ている	
18	12月12日	於三豊郡豊浜小学校
参加者	区内小学校体育主任及び研究者 10名	(指導) 尾崎主事
理由	三豊郡第一区小学校体育研究会	
行事	1. 研究授業 2. 研究討議 3. 実地研究 (選手体験)	
香川縣教育委員會		
評価	有意義な研究が行われたが指導要領体育篇の研究程の思われた	
19	12月13日	於綾歌郡加茂中学校

29

18 12月12日 於三豊郡豊浜小学校

参加者 区内小学校体育主任及OA研究者10名 (指導) 尾崎主事

理由 三豊郡第一区小学校体育研究会

行事 1. 研究授業 2. 研究討議 3. 現地研究 (造手体操)

香川縣教育委員會

評価 有意義な研究が行われたが指導要領体育編の研究程小思われた

19 12月13日 於綾歌郡加茂中学校

参加者 区内中学校教員約60名 (指導) 中務教育研究所員

理由 綾歌郡第三区中学校研究会

行事 1. 研究授業 2. 研究協議 3. 指導講話

評価 研究内容の準備不十分と感じられた

20. 12月13日14日 於小豆郡池田第一小学校

参加者 郡内小学校教員約150名 (指導) 森 昌揚指導主事 松本主事

理由 小豆郡小学校教育研究集会

行事 1. 現地授業 2. 授業研究 3. 班制研究 4. 報告会

評価 尚題の研究がよくなされ、有意義であった 優良

21 12月15日16日 於小豆郡内海中学校

参加者 郡内中学校校長全員 (指導) 本田学校指導主事 香川 渡辺指導主事

理由 小豆郡中学校長研究集会

行事 イ 研究協議 (生徒指導 教育課程)

評価 参加者全員が夫々体験に基づく意見交換が行われ、実質的研究で有効であった

22 12月15日 於 綾歌郡滝宮小学校

参加者 区内小学校教員約90名 (指導) 鳥嶋指導主事 大林教育研究所員

理由 綾歌郡第四区小学校研究会

行事 イ 研究授業 ロ 研究発表

評価 新教育の在り方について総合研究発表が行われ、発表は未だ理論の域にとどまっていた。しかし、研究討議の進め方は民主的であった

23 12月16日 於 綾歌郡陶中中学校

参加者 区内中学校教員約60名 (指導) 大林教育研究所員

理由 綾歌郡第四区中学校研究会

行事 イ 研究授業 ロ 授業研究 ハ 研究発表

香川県教育委員会

評価 飾り袋の存在を研究会で地味ではあるが有効な研究であった

24 12月16日 於 高松市松島小学校

25

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

23 12月16日 於読歌部津中学校

参加者 区内中学校教員約60名 (招き) 大林教育研究所員

理由 読歌部第四区中学校研究会

行事 1. 研究授業 2. 授業研究 3. 研究発表

香川県教育委員会

評価 飾り氣のな..素直な研究会で地味ではあるが有効な研究であった

24 12月16日 於高松市松島小学校

参加者 高松市内小学校教員約400名 (招き) 本田学校指導課長 森馬場指導員 松本主事

理由 高松市小学校教育研究会

行事 1. 実地授業 2. 授業研究 3. 班別研究 4. 報告会

評価 良好であったが発言者が一部に偏していた

25 12月17日 於仲多度郡多度津中学校

参加者 坂出丸尾、読歌仲多度、三豊の三市三郡中学校長の約100名 (招き) 香川指導員

理由 西讃中学校長会

行事 1. 授業見学 2. 授業研究 3. 校長の教育方針発表 4. 現職教育についての招き

評価 自由な雰囲気の下に討議が活発で真教育に対する自覚が深まった

26 12月17日 於小豆郡瀧崎小学校

参加者 区内小学校教員約70名 (招き) 川井教育研究所員

理由 小豆郡第一区小学校教育研究会

152

- 行事 1. 研究授業 2. 授業研究
- 評価 具体的、實際的研究で有効であった。
27. 12月19日 於 諒歌郡岡田小学校
- 参加者 諒歌郡内小学校校長全数 29名 (指導) 昌場指導主事
- 理由 諒歌郡小学校教育研究会(校長班)
- 行事 研究討議(学校管理と学校経営)
- 評価 校長として真教育に対する研究会の在り方臨み方がよく理解
され有効な研究がなされた。
28. 12月19日 於 琴平小学校
- 参加者 香川県体育指導連盟仲多度支部会員26名 (指導) 川田主事
- 理由 仲多度郡体育研究会
- 行事 1. 研究討議 2. 仲多度郡支部組織の結成、実地研究(バドミントン)
- 評価 集合人数は少かったが体育研究の具体的組織が確立され今後の
研究が期待された。

香川県教育委員会

29. 12月20日 於 坂出市西部小学校
- 参加者 坂出市丸毛市小学校教員約150名 (指導) 森 昌場指導主事
- 理由 坂出市丸毛市小学校教育研究会

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

理由 仲高支部体育研究会

行事 不研究討議、口仲高支部組織職成、実地研究(ハドミン)

評価 集合人数は少かつたが体育研究の具体的組織が確立され今後の研究が期待される

香川県教育委員会

29. 12. 11. 20日 於 坂出市西部小学校

参加者 坂出市丸尾市小学校教員約150名 (選手) 森 昌場指導主事

理由 坂出市丸尾市小学校教員研究集会

行事 1. 実地授業 2. 授業研究 3. 班別研究 4. 報告会

評価 今後の研究会のあり方について不埒を去ると共に新報
育趣旨徹底の上は極めて有効であった。

其他の現職教育活動

関係機関相互間の協力

高等学校長会 中学校長会 小学校長会

各市小学校 中学校教科研究会

香川県音楽教育連盟 香川県体育指導者連盟

香川県学校衛生会 香川県教職員組合

毎日新聞高松支局

26

私立學校（總務部庶務課）
 一、知事又はその代理者による私立學校に對する監督と指導
 私立學校の指導監督のためには常にその現狀を把握して
 いる必要があるため、左記項目について報告を徴することとし、
 各學校校長宛に指令した。

職員表

本勤日数	欠勤日数	免状	担任科目	時数	俸給	職名	凡	名	備考
本月累計	本月累計								

2 授業日数表

学年別	用校	教授日数	日数		臨時休業	備考
			他の日数	日数		
中学一年	本月累計	本月累計	本月	累計		

3. 生徒表

學年別		生徒人員	
在籍生徒數	本月入學生徒數	本月退學生徒數	合計
中學三年			
中學二年			
中學一年			
中學三年			
計			
高校一年			
高校二年			
高校三年			

三月三十一日

考

高校三年
計

二. 主なる問題

私立學校に對し補助費與金を交付

私立高等學校の経営は相當に苦しい現狀にあるに鑑み、各校生徒教育に關する第二回補助費與金を年度内に交付し、少くとも窮狀を緩和し得る措置置した。

即ち、縣内八校の高等學校教員二〇五名を對象として一人當り二四〇〇円、四九二、〇〇〇円を交付したのである。これによつて本年年度の補助費與金は八月に交付した處の教員二〇六名に對する四九四、四〇〇円の補助費與金と合せて總計九八六、四〇〇円に達した譯である。

各校（の内譯左の通り）		
校名	教員数	
	金額	
高松工業高等学校	八	一九,二〇〇円
高松女子商業	一九	四五,六〇〇円
香川県大手前	二八	六七,二〇〇円
建設誠学園	三三	七九,二〇〇円
香川県明善	四三	一〇三,二〇〇円
香川県敬愛	一九	四五,六〇〇円
香川県藤井	三〇	七二,〇〇〇円
坂工実業	二五	六〇,〇〇〇円
計	二〇五	四九二,〇〇〇円

(用紙を節約して下さい)

昭和廿四年十二月行事報告

社會教育課

一、完了した主な行事

1. スクエアダンス講習會(縣下六箇所、一會場一日)

2. 全日本卓球選手権大會(二日間、十日、十一日)

3. 青少年指導者講習(於善通寺、自十日一至十五日、二泊三日のもの二回)

4. 香川縣社會教育委員會(十二日、於教育會室)

5. 公民館を中心とする貯蓄協議會日(四口四縣公民館會、十三日、於高松公民館)

6. 東西対抗ハンドボール大會打合會日(二十三日、於丸亀市)

二、研究実施した新しい教授法

別に依し

三、社會教育委員の仕事

結婚改善について従来各方面によつて行われ、未だものと連絡の上、更に強
かに全縣的運動となるよう、各町村の活動状況を調査し、指導啓蒙等に
乗り出すことと仰つた

香川縣

四、民生三義に關する成人教育

1. 課程の内容、香川民事部より示された案による

2. 指導者の養成、最初五回頭行つてより外別にせず

3. 統計

三社会教育委員の仕事

結婚改善について従来各方面に行われて来たものと連絡の上更に強
カに全体的運動となるよう、各町村の活動状況を調査し、指導啓蒙に
乗り出すこととなった

香川縣

四三式三義に關する成人教育

一 課程の内容、香川民事部より示された案による

二 指導者の養成、放初五月頃行つてより外別にせず

三 統計

△教育を受けた集団の教員 縣下全市町村

△参加者 男七八〇 女八九二

△指導方法、討議研究字級による研究会開催、
求め互る字級への係員の出張指導

△効果についての評價、月末×切による実施計画、実施報告書に
よつて行つた、町村により区々であるが西讃方面が概ね良好で

ある

△集団による課程の受け入れ、町村によつては婦人会、青年団が

中心となつて講座を受け入れている

△特殊な団体に対する課程 別になし

(用紙を節約して下さい)

五. 其他の主たる社会教育事項
別に作し

系
II
-

(用紙を節約して下さい)

昭和二十四年十月二十八日

香川県教育委員会 教育長

代理 總務課長

四國民事部教育課

エフ・エス・カーリンガ殿

教育委員会十月報告書提出について

十月十二日附郵照会ありました教育委員会十月報告書別紙の通り提出いたします

香川 系